

会報 第30号 島根県精神当事者連絡会

島根県健康福祉部長との意見交換会について

現在、精神障がい者について、精神科以外の受診科について、3割負担になっているが、福祉医療助成制度の見直しを行っていて、1割負担に減免するように働きかけている。それに加え、下記の要望といただいた回答をお伝えします。

★障がい者が、ふれあう場を増やして欲しい！

(回答) 地域住民との交流活動を行いだしている。



★支援センターの説明を詳しく知りたい！

(回答) 地域の実情に応じて、メニューは、それぞれの支援センターで行っている。

★精神障がい者のタクシー割引をして欲しい！

(回答) 県内各地で行いだしている。

★バスのコースをきめ細かくして欲しい！

(回答) バス事業者に伝える。

★自立支援の実費支払をなくして欲しい！

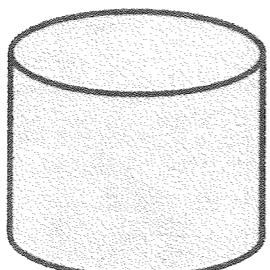
(回答) 非課税世帯に対する優遇をしている。制度の充実でまかなえるようにする。

★ヘルパー・ケースワーカーの支援を手厚くして欲しい。

(回答) 対応を、ていねいにする。

★自動車関係税の減免をして欲しい！

(回答) 自動車税などの減免処理をしている。



★公共施設での減免を増やして欲しい！

(回答) 設置者の考え方で決まるが、伝える。

無題 ペンネーム Y・H

自分は今、幻聴で悩んでいます。今、職場と寮の往復の毎日ですが、幻聴の命令でタバコを買えとか、缶ジュースを買えと色々の幻聴で悩んでいます。一番きついのは、タバコを吸えとか、何本も吸えとかで悩んでいます。他に、声が聞こえて、悩んでいます。自分の頭の中では、むねを、なみよの海の声がってきて、色々音の中の一つが、声に変わりながら聞こえてきます。車を運転していると、その声に気をとられて、車の事故を何度も起こしてしまい、今は、車なしで、寮と職場を行き来しています。最近では、「革命が来る」と大きな声で、言わされたりします。

だから、寮では一人でおらず、二人でも、三人でも、みんなそろっている時、幻聴が消されて気がまぎれます。二人でも一緒にいると、なごんできて、うれしいです。「革命が来る」と言ってしまうのは、自分の願望でしょうか？

まだ、色々と書く事はあります、以上です。また色々な事を書いてみたいと思います。

第7回 ほほえみの風イベント

平成25年9月29日(日)に、恒例の「ほほえみの風イベント」が、松江市のいきいきプラザで開催されました。今回で、7回目となる 島根県精神保健ボランティア連絡協議会との合同イベントは、約50名の参加があり、盛況のうちに開催されました。

内容は、当事者によるギター演奏と歌とプレゼンテーション、並びに有名な、べてるの家の牧師さんだった濱田裕三氏による講演でした。必見の価値のあるプログラムでした。



「ほほえみの風」イベントに参加して

北浜屋 三代目 Mさん

当事者として初めて『ほほえみの風』イベントに参加しました。当事者とボランティアの方が一同に会してのイベントということで期待30%、不安(緊張)70%のどうなんかな~っていう感じで会場に入りました。

金山さんと岡田さんとの歌唱で、声が出ないながらも一緒に歌って段々緊張がほぐれ始め、プレゼンテーションでは「そうそう！」、「だよなー！」と感心しながら緩んできました。

濱田さんのワークショップ「弱さの情報公開名刺の作成」で5人の初対面の方と「弱さの情報公開名刺」を交換できて「弱さ」を分かち合い、「絆」を感じました。(ワークショップの時間がもう少しあればなぁ~っていう感じでした。)

濱田さんの講演、ワークショップが済む頃には不安が限りなく0%になりました。

そして、交流会の時点で不安(緊張)から解き放たれました(笑)。

次回も参加しなくちゃと心に決めてハンドルを浜田にとりました。

ありがとうございました。

第4回 しまねこころの交流会

日 時 11月17日(日) 13:00~15:00

場 所 浜田合同庁舎 大会議室

内 容 •講演「老いる事について」

講師 社会医療法人清和会 西川病院院長 荒木 正人氏

•グループワーク(テーマ「元気に老いる」)